



里山通信

『蒲沢(かばさわ)』


第29号


平成19年11月28日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎

 数日前に時ならぬ雪が降りましたが、この日は、一転して小春日和のぼかぼか陽気になりました。今回の「枝打ち」は、大沢市民センターとの共催で、参加者は総勢24名（うちセンターからの参加は、職員を含め7名）。また、仙台森林管理署から大沼調整官と畑田森林官に指導に来ていただきました。赤坂集会所を出発、途中名残りの紅葉の景色を楽しみながら銅谷原口から入った奥のヒノキ林をめざしました。何回か枝打ちに参加された方も多く、高枝はさみを使って高い所の

枝も上手に刈り払っていました。森のおいしい空気をたっぷり吸い込みながらの作業は何度やっても心地よく、暗かった森が明るくなっていくのを見ると元気でます。小学1年生の高橋  ちゃんがお父さんと一緒に参加、小さな手に手鋸をにぎって一生懸命に取り組んでいました。お昼は、前日から橘さんや鈴木さんに用意していただいた豚汁をいただきました。里芋や白菜などの野菜も吉田さんや橘さんの畑で採れたもので、皆さんも次々にお代わりをされ大変おいしかったです。

